

栃木県日光市でのメガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスピー エナジー）」）は、栃木県日光市に大規模太陽光（メガソーラー）発電所「ソフトバンク日光ソーラーパーク」の建設を決定しました。

今回、SB エナジーは約 3 万 4,000 m²（約 3.4ha）の個人私有地において、出力規模が約 2,400kW（約 2.4MW）、年間予想発電量が一般家庭約 680 世帯分の年間電力消費量に相当する約 247 万 9,000kWh／年の発電を行うメガソーラー発電所を建設し、2015 年度の運転開始を目指します。

SB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

■ソフトバンク日光ソーラーパークの概要

所在地	栃木県日光市
敷地面積	約 3 万 4,000 m ² （約 3.4ha）
出力規模（太陽電池容量）	約 2,400kW（約 2.4MW）
年間予想発電量	約 247 万 9,000kWh／年 一般家庭約 680 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh／年で算出
運転開始	2015 年度中

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。